



## 消防士の仕事とは？

災害時に救助に駆けつけるイメージが強い消防士ですが、大きな役割は、まず災害が起きないように「防ぐ」こと、そしていつでも市民の安全を守れるように「準備する」こと。戸田市は住宅が密集している地区も多いため、日々の訓練はもちろん、立入検査や市民参加型のイベントなど、災害に備えて幅広い活動を行っています。

### 消防士の1日を見てみよう！

#### ある日のスケジュール例

- 7:15 出勤、着替えなど
- 8:30 前日勤務のチームから引き継ぎ(大交替)、体操
- 8:45 車両の出動点検、救助訓練、事務作業など
- 12:00 昼食
- 13:00 放水訓練、出場訓練など
- 17:00 届出作成などの事務作業
- 19:00 夕食、トレーニングなど
- 0:00 交代で2時間ずつ仮眠
- 6:30 起床。雑務、車両の清掃など
- 8:30 翌日勤務のチームへ引き継ぎ(大交替)、退勤

消防本部では、3交代制の24時間勤務で業務に励んでいます。

Pick up  
ピック  
アップ！

### 大交替



前日勤務のチームから、災害報告などの引き継ぎを行います。その日の勤務人員を確認して大隊長に報告した後、車両点検を行います。

### 放水訓練



実際の火災現場を想定して消火活動を行う訓練です。火を消すために水の圧力や反動がかなり強くなるため、基本は2人1組でしっかりホースを支えます。

### 救助訓練

この日は2階にいる要救助者を、はしごを使って救助する想定。実際の現場では火がすぐに回ってしまうので、迅速かつ安全に救助できるよう意識して行います。



### 指令があったらすぐ出動！

指令の放送が入ったら、シャワー中でも夜中でも即着替えて出動！仮眠室には1階につながる滑り棒があり、すぐに下に降りられます。皆さん、素早い動きが自然と身に付いています。

火事や事故から市民を守る！

# 消防士

戸田市は、消防署がある消防本部のほか、東部分署、西部分署の2つの分署で地域の安全を支えています。今回は、消防本部で働く消防士を取材しました！



## こんなイベントを行っています！

消防士を身近に感じてもらい、日頃から防災意識を高めてもらうために、さまざまなイベントを開催しています。

### 1月 出初式

新年初めの恒例行事。車両行進や徒歩分列行進のほか、基本・応用訓練などを行います。



### 10月 ファミリーデー

防火服の着装体験や消火体験、綱渡り体験などを行います。子どもたちには、はしご車搭乗体験が大人気！



消防本部6階では、予約をすれば誰でも受けられる「市民防災教室」を行っています！

### 消火隊で活躍する、2年目のフレッシュな若手消防士に話を聞きました！



わかばやし ゆみ  
若林 裕美さん

#### ◆仕事のやりがい

私は父が元消防士だったこともあり、自然と消防士を志すようになりました。研修期間は訓練などが想像以上に大変で、続けられるか不安もありましたが、初めて救急支援で出動して、家族の方から「本当にありがとう」と言ってもらえた時、人の役に立てたことを実感し、やっていたよかったと感じました。現場で慌てないためにも、日々の訓練はすごく大切。よく「同じ現場はない」といわれますが、場所が一緒でも災害が違えば対応は変わってくるので、今はとにかく1つ1つ経験を重ねて、対応力を身に付けていきたいです。

#### ◆女性消防士として

男性が多い職場で大変なこともあります。災害時に不安な方々をケアしたり、イベントで親しみやすさを持ってもらえたりすることは、私の強みだと思っています。どうしても力の面では劣るけれど、できないことを嘆くのではなく、私だからできることを探して頑張ることで、もっと女性消防士の活躍の場が広がっていけばいいと思います。

約20kgの装備を軽々と背負って機敏に動く姿は、日々の訓練の賜物！